

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月22日

計画の名称	2 駅等へのアクセス向上に資する道路整備計画												
計画の期間	令和07年度 ~ 令和11年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	横浜市												
計画の目標	連続立体交差事業や鉄道駅の新設・大規模改修事業に併せた駅アクセス道路等の整備により、地域連携の強化を図ります。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	11,960	A	11,960	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	川崎市境から新横浜駅への所要時間を約11分短縮させる。 川崎市境から新横浜駅への所要時間	R7 36分		R11 25分
2	「最寄り駅周辺の整備」に係る市政への満足度を4ポイント増加させる。 横浜市民意識調査における「最寄り駅周辺の整備」に係る市政への満足度	23%	25%	27%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R07	R08	R09	R10	R11					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
道路事業	A01-001	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	東京丸子横浜線(綱島地区)	現道拡幅 1.0km	横浜市						4,460	9.3	-		
	A01-002	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	恩田元石川線(鉄地区)	現道拡幅 1.2km	横浜市						4,600	1.9	-		
	A01-003	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	恩田元石川線(元石川地区)	バイパス 0.4km	横浜市						2,900	2.5	-		
												小計						11,960			
												合計							11,960		

